G

オーディオ／はじめに

音楽ファイル(MP3／WMA)について……G–2
プレイリストファイル(M3U／WPL)について……G–5
ワンセグについて……G–7
マルチサービスについて……G–7
ワンセグの画像について……G–8
画像ファイル(JPEG)について……G–9
はじめに……G–10
電源を入れる……G–10
操作したいモードに切り換える……G–10
AVモードを終了する……G–11
音量調整する……G–12
音量を一時的に消す……G–13
AV同時動作を止める……G–14
AV同時動作をする……G–14
SDカードの初期化をする……G–15
システム設定をする……G–17

音楽ファイル(MP3 ／ WMA)について

●MP3とは？

MP3(MPEG-1 Audio Layer 3)は音声圧縮技術に関するフォーマットの１つです。MP3を使用すれば、CDデータに比べ約1/10＊のサイズに圧縮することができます。

＊印…ビットレートが128 kbpsの場合

●WMAとは？

WMA(Windows Media™ Audio)は米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Playerを使用して作成することができます。WMAはMP3と同等の音質で音声データをMP3よりも高い圧縮率(約２倍)で音楽ファイルを作成・保存することができます。

●再生可能なMP3 ／ WMAファイルの規格について

	MP3	WMA
対応規格	MPEG-1 Audio Layer 3	Windows Media Audio＊1
対応サンプリング周波数	☞ G-4参照	
対応ビットレート＊2		

＊１印…
- DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。
- Windows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。

＊２印…
- 一般的にビットレートが高くなるほど音質はよくなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためにはMP3では128 kbps、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- VBR(可変ビットレート)に対応しています。
- フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- MP3 PROフォーマットには対応していません。

●ファイル名について

- MP3 ／ WMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“MP3”＊1 ／ WMAの拡張子“WMA”＊1が付いたものだけです。
- MP3ファイルには“MP3”、WMAのファイルには“WMA”の拡張子を付けて保存してください。

＊１印…拡張子名“MP3”／WMAは大文字でも小文字でもかまいません。

お知らせ MP3以外のファイルに“MP3”の拡張子またはWMA以外のファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3ファイル／WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3 ／ WMAファイル以外に、“MP3”／“WMA”の拡張子を付けないでください。MP3 ／ WMA以外の形式のファイルは動作を保証していません。

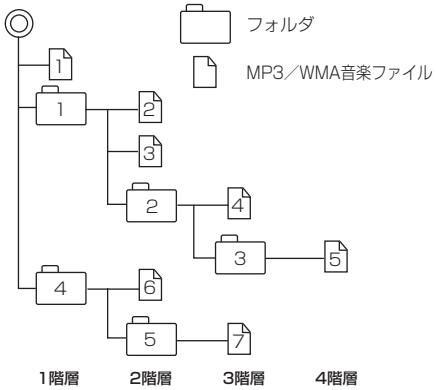
●ID3タグについて

曲のタイトル、アーティスト名などID3タグ(MP3用)や、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を使って、保存、表示させることができます。本機はID3v.1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。
※本機が対応しているID3タグはアルバム名／トラック名／アーティスト名です。

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層　：８階層
- 最大フォルダ数　：半角30文字
- 最大タイトル名文字数　：半角28文字
- 最大アーティスト名／アルバム名文字数　：半角28文字
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字：A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第２水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
- １フォルダ中の最大ファイル数　：255
- 最大フォルダ数　：400
- １カード内の最大ファイル数　：3000

階層と再生順序のイメージ



- パソコンからのコピーの際に意図しない並べ替えが発生することがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- 正しい順番で表示させるにはファイルの先頭に“01～99”など番号を付けてフォルダに入れ、フォルダごと一度に書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表現される順番は変わりません。
- 再生の順序は、同一のSDカードでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。
- 通常は、1→2→3→4→5→6→7の順に再生します。
- 8階層までのMP3およびWMAファイルの再生に対応しています。

●MP3／WMAファイルの作り方について

MP3／WMAファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

- **インターネットの配信サイトより入手する場合**

  インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々な音楽配信サイトがあります。
  音楽配信サイトで入手できる楽曲は著作権保護がかけてあるものがあります。著作権保護された楽曲は有料、無料にかかわらず本機では再生できません。

- **音楽CDをMP3またはWMAファイルに変換する場合**

  パソコンと市販のMP3／WMAエンコーダ(変換)ソフトを用意します(インターネット上で無料配信されているエンコーダソフトもあります)。エンコーダソフトを使って音楽CDをMP3／WMA形式のファイルに変換することで、12 cmの音楽CD1枚(最大74分収録／データ容量650 MB)が約65 MBのデータ量(約1/10＊)になります。(詳しくはエンコーダソフトなどの説明をご覧ください。)
  ＊印…ビットレートが128 kbpsの場合
  本機はWMAのDRM(デジタル著作権管理)に対応していないため、Windows Media Playerを使用してWMAを作成するときは“取り込んだ音楽を保護する(Ver.によって表現が異なる場合もあります。)”の項目にチェックを付けないでください。

- **SDカードに書き込む場合**

  MP3／WMAファイルをパソコンに接続されているSDカードスロットを介してSDカードに書き込みます。

お知らせ

- MP3は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- SDカードにMP3／WMA以外のファイルを記録すると、SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- MP3／WMAファイルの作成方法の詳細はエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書をご覧ください。
- MP3／WMAファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイルが作成される場合があり、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。

●著作権保護がある音楽ファイルについて

本機では著作権保護された音楽ファイルは再生できません。

※著作権とは著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

●再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3

	MPEG1
サンプリング周波数(kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	○
ビットレート(kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
144	−
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR	○

※VBR：可変ビットレート

WMA

	WMA7	WMA9 standard
サンプリング周波数(kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	−	○
ビットレート(kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	−	○
320	−	○
VBR	−	○

プレイリストファイル(M3U／WPL)について

●M3Uとは？

M3Uは「Moving Picture Experts Group Audio Layer 3 Uniform Resource Locator (MP3 URL)」の略でプレイリスト(再生リスト)を格納するファイルフォーマットの一つです。
M3U形式のプレイリストの作成はフリーウェアなどの多くのプレイリスト作成ソフトウェアで可能ですが、テキストエディターでも記述・編集可能なことが特長です。ファイルの拡張子はM3Uです。

●WPLとは？

WPLとは「Windows Media Player Playlist」の略でWindows Media Playerで使用されている標準のプレイリストファイル形式です。ファイルの拡張子はWPLです。
WPLファイルはWindows Media Playerを使用して作成することができます。作成方法につきましては、Windows Media Playerのヘルプなどを参照してください。

お知らせ M3Uにはタイトル名や再生時間などを補足情報として記述する拡張M3U方式がありますが、本機では対応していません。
プレイリストで再生するファイルを指定する方法として、現在のプレイリストファイルの位置から目的のファイルまでの位置を記載する相対パスとドライブ名から全ての記載する絶対パス(フルパス)がありますが、本機はどちらも対応しています。

●プレイリストファイル名について

M3U／WPLと認識するファイルはM3Uの拡張子 “M3U”／WPLの拡張子 “WPL” が付いたものだけです。作成したM3Uファイルには “M3U”、WPLのファイルには “WPL” の拡張子を付けて保存してください。
※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。
<M3U／WPL共通>

- 最大ディレクトリ階層　：8階層
- 最大フォルダ名／最大ファイル名文字数　：半角28文字
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字　：A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
- 最大プレイリストファイル数　：30
- 1プレイリストファイル中の最大ファイル数　：100

お知らせ
- プレイリストで再生できるファイルは通常再生での制限事項内(☞「音楽ファイル(MP3／WMA)について」G-2を参照)のファイルに限られます。制限を超えたファイルを記述しても認識できません。
- プレイリスト内に再生可能なファイルが1つも記述されていない場合は、プレイリストのリストに表示されません。
- プレイリスト内にプレイリストファイルを記述した場合、そのプレイリストファイル内のファイルの認識は行いません。
- URL、ネットワークパス表記には対応しません。
- 不要なプレイリストファイルは削除してください。プレイリストのリストが正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- プレイリストを作成された環境やプレイリスト編集ソフトウェアによってはプレイリストやプレイリスト内のファイルが認識されないことがあります。
- Windows Media Playerでは、WPL形式以外にM3U形式のプレイリストを作成することもできます。（ご使用になられるWindows Media Playerのバージョンによっては WPL形式およびM3U形式のプレイリストが作成できない場合があります。）

M3U

- 本機で認識できるM3U形式のプレイリストファイルの文字コードはShift-JISです。それ以外の文字コードの場合はプレイリストの認識ができない場合があります。
- M3U形式以外のファイルの拡張子をM3Uに変更しないでください。SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。

WPL

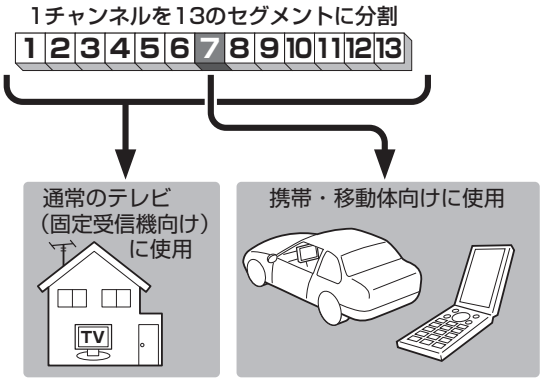
- mediaタグに記載されたMP3／WMAファイルを認識します。titleタグによるプレイリストタイトル名の表示は行いません。
- 本機で認識できるWPL形式のプレイリストファイルの文字コードはUTF-8です。それ以外の文字コードの場合はプレイリストの認識ができない場合があります。
- WPL形式以外のファイルの拡張子をWPLに変更しないでください。SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。

ワンセグについて

地上デジタルテレビ放送は、現行の地上アナログ放送がデジタル化された放送で、2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の一部で開始された放送です（その他の地域では2006年末までに放送が開始されました）。データ放送を利用することもできます。また、地上デジタルテレビ放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」があります。地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」とは地上デジタルテレビ放送の電波の約6 MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。
本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタルテレビ放送や地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。

※本機はワンセグ放送で緊急警報放送が始まっても、自動的に電源をONにする機能は持ちません。

お知らせ
地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日に東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp/



ワンセグは13個のセグメントのうちの1つを使って、携帯電話などの小型機器に向けた地上デジタルテレビ放送です。
ワンセグの番組内容は、12セグメントを使っている通常のテレビ（固定受信機向け）の番組内容と異なる場合があります。

マルチサービスについて

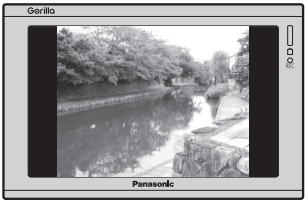
マルチサービスとは、1つの放送局が同じ周波数で複数の番組（サービス）を放送している運用形態のことです。番組内容は放送局によって異なりますが、地域や時間帯によっては、放送されていないことがあります。

ワンセグの画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ(比率)が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや左右、上下が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

(例)周りが黒く表示される

(例)左右が黒く表示される



(例)上下が黒く表示される

画像ファイル(JPEG)について

●ファイルについて

画像ファイルのフォーマットは、Baseline JPEG方式です。

※Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルは対応しません。

- 画像ファイル(JPEG)を表示する場合、大きい画像は画面に合わせて表示されます。
- 液晶の縦横のドットピッチが違うため、画像は本来の映像と異なる表示となります。
- 表示できるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層　：8階層
- 最大フォルダ名／ファイル名文字数　：半角28文字
- ファイルサイズ　：10MB以下
- 画像サイズ　：16×16ピクセル ～ 4032×3024ピクセル
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字　：A～Z、0～9、_(アンダースコア)
- 1フォルダ中の最大ファイル数　：255(ファイル数+フォルダ数)
- 最大フォルダ数　：50
- 最大ファイル数　：1000

電源を入れる

1 B–8に従って電源を入れる。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※電源を切るには、「本機の電源を切る」B–9をご覧ください。

お知らせ
- 車でご使用の場合は、本機の電源を入れる前に付属のスタンドへ取り付けてください。
  別紙 取付説明書［スタンド用］
- 家庭動作／電池動作で本機の電源を入れ、NAVIモードが表示された場合、画面に出るメッセージを確認し、閉じる をタッチしてください。

操作したいモードに切り換える

1 下記に従って操作してください。

■ AV選択画面が表示されている場合

① 操作したいモード（音楽再生／テレビ視聴／録画番組再生／画像再生）を選択しタッチする。

：選択したモード画面に切り換わります。

AV選択画面

■ NAVI／音楽再生／録画リスト画面を選択している場合

① AV をタッチする。

：AV選択画面が表示されます。

② 操作したいモード（音楽再生／テレビ視聴／録画番組再生／画像再生）を選択しタッチする。

：選択したモード画面に切り換わります。

■ テレビ視聴（ワンセグ）／録画番組再生／画像再生画面を選択している場合

① 画面をタッチし、AV をタッチする。

：AV選択画面が表示されます。

② 操作したいモード（音楽再生／テレビ視聴／録画番組再生／画像再生）を選択しタッチする。

：選択したモード画面に切り換わります。

AVモードを終了する

1

■ 音楽再生／録画リスト画面を選択している場合

① **AVオフ** をタッチする。

：AVモードを終了し現在地の地図画面が表示されます。

（例）音楽再生画面

■ テレビ視聴（ワンセグ）／録画番組再生／画像再生画面を選択している場合

① 画面をタッチし、**AVオフ** をタッチする。

：AVモードを終了し現在地の地図画面が表示されます。

（例）テレビ視聴（ワンセグ）画面

■ 音声はそのままでNAVI画面にしている場合

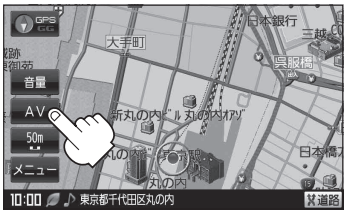
① **AV** をタッチする。

：選択しているモードが表示されます。

② **AVオフ** をタッチする。

：AVモードを終了し現在地の地図画面が表示されます。

※操作ボタンが表示されていない場合は画面をタッチして操作ボタンを表示させてください。



音量調整する

1 各モードで音量調整する。

■ 音楽再生画面の場合

① 音量 をタッチする。

：現在の大きさを示す音量表示(0～15)が表示されます。

■ テレビ視聴(ワンセグ)／録画番組再生画面の場合

① 画面をタッチし、 音量 をタッチする。

：現在の大きさを示す音量表示(0～15)が表示されます。

(例)テレビ視聴(ワンセグ)画面

2 － ／ ＋ をタッチし、お好みの音量(音量減／音量増)に調整する。

音量表示

お知らせ
- 約3秒間、なにも操作しなかった場合／画面をタッチした場合、音量表示は消えます。
- テレビ視聴(ワンセグ)モードではテレビ視聴中(データ放送も含む)または録画中、録画番組再生モードでは録画番組再生中に 音量 が表示されます。

音量を一時的に消す

1 各モードで音量を一時的に消す。

■ 音楽再生画面の場合

① 音量 をタッチする。

：音量表示とともに 消音 が表示されます。

■ テレビ視聴（ワンセグ）／録画番組再生画面の場合

① 画面をタッチし、 音量 をタッチする。

：音量表示とともに 消音 が表示されます。

（例）テレビ視聴（ワンセグ）画面

2 消音 をタッチする。

：音声が消えます。

※ 音量表示とともに“消”が表示されます。

■ 消した音声を出す場合

① もう一度 消音 をタッチするか − ／ ＋ をタッチする。

※音量表示が表示されていない場合は、音量 をタッチしてください。

：音声が出るようになります。

AV同時動作を止める

NAVI画面を表示させたとき、音楽再生／テレビ視聴(ワンセグ)／録画番組再生／画像再生モードを停止することができます。

1 AV選択画面を表示する。

※すでにAV選択画面が表示されている場合は、下記手順 2 へ進んでください。

■ 音楽再生画面／録画リスト画面を選択している場合

① AV をタッチする。

：AV選択画面が表示されます。

(例)音楽再生画面

■ テレビ視聴(ワンセグ)／録画番組再生／画像再生画面を選択している場合

① 画面をタッチし、 AV をタッチする。

：AV選択画面が表示されます。

(例)テレビ視聴(ワンセグ)画面

お知らせ　音声はそのままでNAVI画面を表示している場合は AV をタッチすると選択しているモードに切り換わるため、上記手順に従って操作してください。

2 ナビ中のAV同時動作 しない をタッチする。

※メッセージが表示されるので、メッセージを確認し はい をタッチする。

：地図画面を表示させたとき、AV機能は停止するようになります。

AV同時動作をする

上記手順 1 に従って操作し、 する をタッチする。

※メッセージが表示されるので、メッセージを確認し はい をタッチする。

SDカードの初期化をする

本機は32 GBまでのSDカードに対応しています。

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

☞「SDカードを入れる／取り出す」A–27
☞「本機の電源を入れる」B–8

2 初期化をする。

■ 録画番組再生画面を表示している場合

：録画再生リスト画面（挿入されているSDカードにある録画ファイルの一覧）が表示されます。

■ NAVI／音楽再生画面を表示している場合

① **AV** をタッチする。

：AV選択画面が表示されます。

② **録画番組再生** をタッチする。

：録画再生リスト画面（挿入されているSDカードにある録画ファイルの一覧）が表示されます。

■ テレビ視聴（ワンセグ）／画像再生画面を表示している場合

① 画面をタッチし、**AV** をタッチする。

：AV選択画面が表示されます。

② **録画番組再生** をタッチする。

：録画再生リスト画面（挿入されているSDカードにある録画ファイルの一覧）が表示されます。

お知らせ 前回このモードで再生したSDカードが差し込まれている場合、再生画面が表示されSDカード内の録画ファイルが再生されます。

（例）音楽再生画面

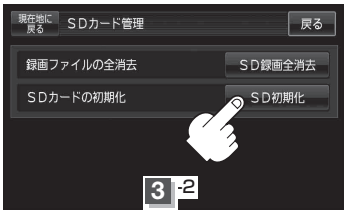
（例）テレビ視聴（ワンセグ）画面

AV選択画面

3 SD管理 ➡ SD初期化 をタッチする。

：“メッセージが表示されるので はい をタッチします。再度メッセージが表示されるので はい をタッチすると、SDカードを初期化(フォーマット)します。

3-1



3-2

お願い 初期化中は絶対にSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったり、車のキースイッチをOFFにしないでください。SDカード自体を破壊する場合があります。

お知らせ
- 再生中の画面が表示されている場合、画面をタッチして操作ボタンを表示させ、 戻る をタッチすると、録画再生リスト画面に換わります。
- 録画再生詳細画面(☞ J-4)が表示されている場合、 戻る をタッチすると、録画再生リスト画面に換わります。

お知らせ
- 本機で初期化した場合、SDカードに「SD_VIDEO」フォルダが作成されます。
- SDカードを初期化すると、ワンセグ録画以外で使用するファイルも消去されます。
  ※誤消去防止スイッチがLOCK側になっているときは、初期化されません。
- 初期化で“はい”を選択すると、SDカード内のファイルは消去され、二度と復帰しません。

システム設定をする

AVモード画面で、画面の明るさ設定／操作設定／案内音声割込設定／AV音声出力設定／初期化を行うことができます。

1 各モードから表示させる。

■ 音楽再生画面を選択している場合

① システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

(例)音楽再生画面

■ テレビ視聴(ワンセグ)画面を選択している場合

① 画面をタッチし、 メニュー をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。

(例)テレビ視聴(ワンセグ)画面

② 各種設定 ➡ システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

■ 録画番組再生／画像再生画面を選択している場合

① 画面をタッチし、 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

(例)録画番組再生中画面

お知らせ 録画番組再生で、録画再生リスト画面(☞ J-3)または録画再生詳細画面(☞ J-4)表示中は、システム設定を行うことはできません。

2 それぞれのページを参考に設定する。

（例）音楽再生画面

① **画面の明るさ設定** ボタン

☞「明るさを調整する」L-2

※現在のモード画面の明るさ設定を変更します。

② **操作設定** ボタン

☞「キー操作音の設定をする」L-4
☞「カーソル表示を変える」L-5
☞「50音入力方式設定をする」L-6
☞「音楽・画像の並び順を設定する」L-7
☞「画面消し設定をする」L-8＊

※カーソル表示、50音入力方式設定、画面消し設定*を変更した場合は他のモードにも反映されます。

＊印…電池動作時のみ

☞「動作の種類と制限について」B-4

③ **案内音声割込設定** ボタン

☞「案内音声割込設定をする」L-10

※設定変更後、他のモードにも反映されます。

④ **AV音声出力設定** ボタン

☞「FMトランスミッターを設定する」L-11

※設定変更後、他のモードにも反映されます。

⑤ **初期化** ボタン

☞「データを初期化（消去）する」L-13

※他のモードにも反映されます。